

株式会社ウッドパーツ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026 年 7 月 31 日

株式会社北洋銀行
旭川中央支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社ウッドパーツ	
代 表 者 名	梅澤 洋史	
所 在 地	- 本社 北海道旭川市永山北 4 条 6 丁目 2-23 - 経理事務所 北海道旭川市神居 3 条 17 丁目 2-3 - 東京営業所 東京都墨田区緑 4 丁目 34-1 野尻ビル 202 - 入間工場 埼玉県入間市宮寺 2045-1	
資 本 金	1,600 万円	
従 業 員	65 名 (2026 年 5 月現在)	
業 種	製造業	
事 業 内 容	- 特注家具の製作 - 木製建具、什器、造作木工等の製作・施工	
沿 革	1994 年 2 月	ウッドパーツ工業を創業
	1995 年 3 月	社名を株式会社ウッドパーツに組織変更
	2002 年 8 月	本社・工場を現住所に移転
	2003 年 5 月	東京営業所を開設
	2014 年 10 月	東京工場を開設
	2025 年 7 月	東京営業所を現住所に移転
	2025 年 8 月	東京工場を埼玉県入間市に移転
	2026 年 3 月	河野広秀が会長職へ就任し、梅澤洋史が代表取締役へ就任

2. 会社理念

会社理念

私達は優しさと思いやりの気持ちを忘れず、人として高い志と使命感をもち、社会に対して明確な役割を果たします。

「ものづくり」を通して社会に貢献することで、社会的に存在価値のある「なくてはならない会社」

「働き甲斐のある会社」を目指し確実に実行します。

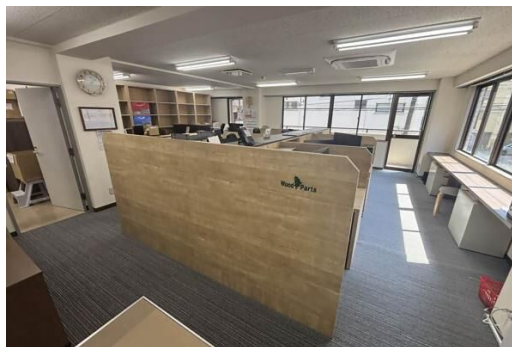
3. 事業概要

ウッドパーツは、特注家具・木製建具・什器・造作木工の見積から設計・製作・配送・施工・管理までを手掛ける内装木工の専門企業である。1994 年の創業以来、オフィスや公共・商業施設、ホテル、飲食店、住宅など、多様な用途に応じたオーダーメイド家具の製作を行ってきた。現在は旭川本社および経理事務所に加え、東京営業所、入間工場の4拠点体制により、道内のみならず首都圏をはじめ全国各地からの案件に対応している。

■ 本社



■ 東京営業所



出所: ウッドパーツ 提供資料

当社は、「感謝」をキーワードとした社是と、「ものづくりを通じて社会に貢献する、なくてはならない会社を目指す」という会社理念のもと、カウンター、造作家具、什器、洗面・キッチンなど、多種多様で複雑な特注製品を数多く手掛けている。製作から取り付けまでワンストップで対応している点が特徴であり、短納期の案件にも柔軟に対応している。

■ 施工実績



出所: ウッドパーツ 提供資料

■ 技術力・生産体制

ウッドパーツの強みは、見積・設計・製作・配送・施工・アフターフォローまでの一貫した体制と、熟練職人の技術を最新 IT・機械設備と組み合わせた「ウッドパーツクオリティ」にある。

旭川本社工場には、同時 5 軸制御 CNC ルーターや 3 軸 CNC ルーター、各種カンナ盤、パネルソー、プレス機、建具組立機など、多様な木工機械を導入しており、複雑形状のカウンターや什器、大型の造作家具・建具など、高精度かつ意匠性の高い製品を短納期で製作できる生産体制を整えている。

こうした「最新機器」と「職人技」の融合により、首都圏の一流ホテルや大型商業施設、公共施設、教育・医療・福祉施設などから、難度の高いオーダーメイド案件を継続的に受注している。

技能面では、当社の若手人材が国内最高峰の技能競技大会において全国トップレベルの評価を得ている。2025 年に開催された第 63 回「技能五輪全国大会」建設・建築系「家具」職種において、当社社員が金賞(全国 1 位)を受賞した。

「技能五輪全国大会」は、23 歳以下の青年技能者が「技」の日本一を競い合う、国内唯一の全国レベルの技能競技大会である。家具・建具を含む 40 以上の職種で競技が行われ、技能の重要性・必要性を社会に発信するとともに、翌年に開催される技能五輪国際大会の日本代表選考も兼ねる、極めて権威の高い大会となっている。

この家具職種における最高位の受賞は、当社の若手職人が全国トップクラスの木工技能を有していること、そしてその技能を育成する社内体制と指導力が全国的に見ても高水準にあることを示すものとなっている。

■ 技能五輪全国大会の様子



出所:ウッドパーツ 提供資料

■ 環境・社会への貢献

ウッドパーツは、2022 年 4 月に SDGs 宣言を掲げ、環境・社会・経済のバランスを重視した持続可能な経営を推進している。

環境面では、本社工場にバックフィルター集塵機とブリケットティングマシンを導入し、製造過程で発生する木屑を回収・圧縮して「ブリケット」と呼ばれる薪として再資源化している。従来は加工時に発生する木屑を冬季には工場内の暖炉やボイラー燃料として活用する一方、夏季には使用量を上回る木屑を有償処分していた。これを解決するために木屑をブリケット化し、「環境に優しいエコ燃料・災害時の備蓄用燃料」として近隣住民に提供することで、木材資源の有効活用と地域社会への還元を両立している。

また、脱炭素の取組の一環として社用車に電気自動車を導入し、事業活動に伴う CO₂排出量の削減にも取り組んでいる。

■ ブリケット



出所:ウッドパーツ 提供資料

社会面では、「感謝」を重んじる社是のもと、働きがいのある職場づくりと安定雇用に取り組むとともに、インドネシアからの技能実習生の受け入れや新卒採用を通じ、多様な人材に活躍の機会を提供している。

さらに、同業者に対しても見積・製図・製作・出荷・取付・アフターフォローまでを支援する「同業者支援」体制を構築し、大口案件の共同対応や高難度加工の受託などを通じて、業界全体の生産性向上と事業の持続性に貢献している。

このようにウッドパーツは、高度な技術・設備と一貫した生産体制、環境配慮型のものづくり、人材育成・同業者支援を柱とした事業活動を通じて、特注家具・木製建具分野における「なくてはならない会社」として、地域社会および全国の顧客に対し、持続的な価値提供を行っている。

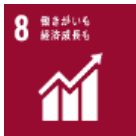
4. サステナビリティ目標

ウッドパーツの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、ウッドパーツのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	① 役職員のエンゲージメント可視化を実施し、継続的に向上させる ② 育児休暇取得率を、男性で 64%以上、女性 90%以上にする
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。